

平成 27 年度 おもしろ科学実験教室  
サテライト・サイエンス S & S 神戸 実施報告

『おもしろ科学実験教室サテライト・サイエンス S&S 神戸』は、子どもたちの自然や科学に対する興味・関心を育てていきたいという願いのもとに、13 年前に始まりました。今年度も夏休みの間に開催し、のべ 41 名の小中学生の参加がありました。

会場や講師、お手伝いを引き受けていただいた先生や実習助手、生徒のみなさんにお礼を申し上げます。

第 1 回 7 月 25 日 (土) 神戸学院大学附属高等学校  
参加者：小学生 15 名、中学生 1 名、保護者 14 名

・『エビのあしの観察』…冷凍ブラックタイガーの付属肢を台紙に貼り、顎脚や歩脚などの形態の違いを観察しました。

講師：高田崇正 (神戸学院大学附属高等学校)、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○ (神戸学院大学附属高等学校理科部)

・『レーウエンフックの顕微鏡をつくろう』…高校生が講師役を務め、ガラス玉を使った顕微鏡を 2 種類つくりました。オオカナダモの葉をプレパラートにして観察しました。

講師：繁戸克彦 (神戸高等学校)、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○ (神戸高校自然科学研究会生物班)

第 2 回 8 月 22 日 (土) 六甲高等学校

参加者：小学生 23 名、中学生 2 名、保護者 17 名

・『ブラックボックスをつくろう』…偏光板を使って、本当はない壁が見える不思議な箱をつくりました。

講師：山形賀代子 (六甲高等学校)

・『針金でアメンボをつくろう』…水の表面張力で浮く針金のアメンボをつくりました。モールでキラキラとかわいくできました。

講師：高田崇正 (神戸学院大学附属高等学校)

文責：高田崇正 (神戸学院大学附属高等学校)



第 1 回 『エビのあしの観察』



第 1 回 『レーウエンフックの顕微鏡をつくろう』



第 2 回 『ブラックボックスをつくろう』